

2025年度入試

入学試験問題集

【短期大学 幼児教育科】



東京成徳短期大学

TOKYO SEITOKU
UNIVERSITY

目 次

総合型選抜（9月入試・10月入試・11月入試・12月入試・2月入試）作文	
学校推薦型選抜（公募／指定校 1期入試・2期入試）作文	1
出題意図	2

「一般選抜 A 日程・B 日程」の問題は、「2025 年度
入試問題集 一般選抜 A 日程入試・B 日程入試・
C 日程入試」に掲載しています。

●総合型選抜（9月入試・10月入試・11月入試・12月入試・2月入試）

●学校推薦型選抜（公募／指定校 1期入試・2期入試）

【作文】（試験時間：60分）

以下に提示されたテーマ A～C の中から一つ選び、800 字程度の作文を作成しなさい。

作文テーマ A

好きな「童謡」を1つ選んで、一番の歌詞の替え歌を創作してください。作文の冒頭に原曲の童謡タイトルと作詞者氏名を明記してください。その後あなたの創作した替え歌を記載し、作った替え歌を通して子どもに感じてほしいこと、伝えたいことについて述べてください。

作文テーマ B

好きな「絵本」を一つ選んで、絵本のタイトルと作者の氏名を作文の冒頭に明記してください。そして、その絵本を選んだ理由とその絵本を通して子どもに伝えたいことについて述べてください。また、子どもに絵本を読み聞かせするにあたって大切にしたいことについても記載してください。

作文テーマ C

あなたが子どもと接する時に「最も大切にしたいこと」について述べてください。

●出題意図

総合型選抜（9月入試・10月入試・11月入試・12月入試・2月入試）

学校推薦型選抜（公募／指定校 1期入試・2期入試）

＜作文テーマ＞

以下に提示されたテーマ A～Cの中から一つを選んで、入試当日に 800 字程度の作文を書いてもらいます。なお、下書き・資料等の持ち込みはできません。

作文テーマ A

好きな「童謡」を一つ選んで、一番の歌詞の替え歌を創作してください。

作文の冒頭に原曲の童謡タイトルと作詞者氏名を明記してください。その後あなたの創作した替え歌を記載し、作った替え歌を通して子どもに感じてほしいこと、伝えたいことについて述べてください。

作文テーマ B

好きな「絵本」を一つ選んで、絵本のタイトルと作者の氏名を作文の冒頭に明記してください。そして、その絵本を選んだ理由とその絵本を通して子どもに伝えたいことについて述べてください。

また、子どもに絵本を読み聞かせするにあたって大切にしたいことについても記載してください。

作文テーマ C

あなたが子どもと接する時に「最も大切にしたいこと」について述べてください。

＜出題意図＞

* 幼児教育科が入学試験で確認する＜学力の 3 要素＞について

1 知識・技能

これまでの学校教育で培われた知識や技能・体験等に基づいて、自分の将来像や実社会との関わりが意識されているか。

文章表現の基礎的な知識や技能を身に付けているか。

2 思考力・判断力・表現力

知識や体験の中から適切な情報を選択することができるか。

趣旨に沿って、読み手に伝わるような文章の構成や展開、表現ができるか。

3 主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

他者と関わりながら学び、多様性を認め合い、力をあわせて向上していく自分の姿を意識することができるか。

保育・幼児教育の分野に興味を持って学び続ける強い意志を持ち、自己の課題を発見し解決しようとする姿勢が感じられるか。

保育者を志す受験生には、子どもに対する興味・関心を持ち、子どもの気持ちに寄り添うという意識を持っていてほしいと願っている。各作文テーマに共通して、受験生の子ども観や保育観を確認し、日頃からいかなる乳幼児への興味・関心を持っているか、保育分野への学びの意欲を見たい。また、自分の幼児期の体験や日常生活の経験を活かして、決まった答えのない問題において、子どもや保育に対する自分の考えを、正しい日本語で表現することができるかということを重視している。

特にテーマ A については次の観点が挙げられる。

替え歌は、原曲のメロディーやリズムを借りながら、自由な発想でイメージを膨らませて「言葉遊び」を楽しむ歌である。歌詞の替え方には大きく分けて二つの方法がある。一つは原曲の歌詞の一部を替える方法で、原曲にない新しいイメージを作る事ができる。もう一つは原曲の全てのメロディーに新しい歌詞をのせる方法で、自分の思いを自分の考えた言葉で歌詞にする事ができる。替え歌の歌詞の内容は多岐にわたり、遊び、運動、生活習慣、一日の生活、行事、友達との交流、空想など、子どもの様々な活動や感情が表現される。創作した替え歌を子どもと一緒に歌う事を想像し、子どもにどのような気持ちで歌ってほしいか、言葉に込めた思いや意図を説明する文章力を評価する。

作文テーマ B については次の観点が挙げられる。

絵本は、子どもが初めて出会う本であり、幸せな本との出会いは今後の幼児の人生を豊かにするものである。そして、こどもの発達にとって重要な意味をもつものである。そのため、その子どもの発達段階に合った本を選ぶことが大切である。

また、子どもにとって絵本の読み聞かせは、絵を目で見て楽しみ、身近な親しい人に読んでもらった言葉を聞くということになる。絵本－子ども－読み手の三者関係が生まれていることも重要なポイントになることの考慮が必要である。

作文テーマ C については次の観点が挙げられる。

日常生活の経験等を通して、子どもにかかわる自分の姿を思い浮かべ、子どもに接する上で大切にしたいことについて自分なりの考えを表現することができるかを評価する。また、子どもに対する思いやりの気持ちや、子どもの成長を願う思いを持ち、将来子どもにかかわる仕事に就くことに対してポジティブな思いに溢れているか、保育者を志す受験生の子ども観や保育観を確認する。保育者を志す受験生としての資質と入学後の成長の可能性を精査するため、特にモチベーションや意欲について考慮する。それにより、卒業後も成長し続けられる保育の専門家となるために必要な継続的な学びの姿勢の土台があるかを見たい。